

# 8月の掲示板より

# 「ひまわり と 金魚」

# ～異なる視点で見たものを組み合わせて～

睡蓮の花が咲き、涼しげに金魚が泳ぐ様子を上から見たものと、夏の花ひまわりが咲く様子を横から見たものを、画面に同時に構成しています。「近代絵画の父」と称せられるセザンヌ（ポール・セザンヌ 1839年～1906年）は、異なる視点から見たことをもとに作品を描いていきました※1。また、ピカソ※2（パブロ・ピカソ 1881年～1973年）やブラック（ジョルジュ・ブラック 1882年～1963年）などが進めたキュビズムでは、異なるいろいろな面や角度から対象を観察し、1つの画面に描いています。古代エジプト壁画の人物は、目や、肩と胸などは正面向きで、顔と足は横向きに描かれていて、独特な表現になっています。



清瀬ひまわりフェスティバル 2018 にて撮影



柏木小学校の校庭のひまわり



ひまわり  
向日葵の花



金魚



流水  
水紋



## 【今月の和菓子】

※和菓子は、季節を取り入れたものが多いです。左から向日葵の花、真ん中は金魚、右のものは流水や水紋のイメージの和菓子です。夏にはほかにどんな和菓子があるか、見つけてみましょう。

## 【見てもよう・調べてみよう】

※1 ポーラ美術館HPより「セザンヌの”多視点”を体験しよう！」

<https://youtu.be/cfxfp5kobAQ>

※2 6年生へ 図画工作5・6下（日本文教出版・28年度版）P.30・31

パブロ・ピカソ作「ゲルニカ」を見てみましょう。

【その他】セザンヌ、キュビズム、ピカソ、ブラック、古代エジプトの壁画、SOMPO美術館のゴッホの「ひまわり」（5年生が2月に美術鑑賞で訪れます。）  
<https://www.sompo-museum.org/collection/gogh/>



新宿門横の掲示板にあります。

令和2年8月 図画工作科 竹内とも子